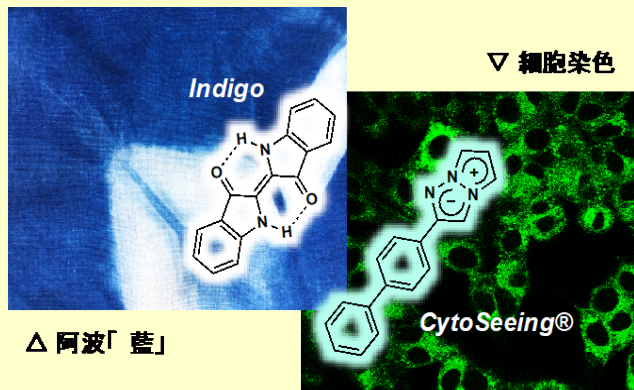


創薬体験・ひらめき☆ときめきサイエンス 徳島大学薬学部 2018

# 阿波『藍』から学ぶ色素の化学 -染料から蛍光まで-

徳島を代表する色である「藍」は有機化合物であるインディゴ由来の色彩です。「青は藍より出でて藍より青し」の言葉どおり、インディゴから色素の化学が華々しく発展してきました。現在では、染める対象は生地に留まらず、細胞やタンパク質などにも及んでいます。私たちは、生きた細胞を簡単に光らせて染める蛍光剤CytoSeeing®の開発に成功しており、藍から始まった色素の化学は今も大きく発展しています。インディゴやその仲間の色を化学の観点から眺め、蛍光色素CytoSeeing®と一緒に作り、「細胞染」をしてみませんか？



藍染成分のindigo (左)と細胞染色蛍光試薬CytoSeeing® (右)



日程：平成30年8月20日(月)・21日(火)

会場：徳島大学薬学部(蔵本キャンパス)

時間：10時00分～16時30分

定員：高校生各16名

申込締切：平成30年8月7日(火)

6月12日(火)8時より受付を開始します

定員になり次第締め切らせていただきます

問合せ・連絡先：徳島大学薬学部学務係

Tel: 088-633-7247

E-mail: phtaiken@tokushima-u.ac.jp

Web: [http://www.tokushima-](http://www.tokushima-u.ac.jp/ph/admission/open_campus/phtaiken.html)

[u.ac.jp/ph/admission/open\\_campus/phtaiken.html](http://www.tokushima-u.ac.jp/ph/admission/open_campus/phtaiken.html)

集合場所：薬学部1階スタジオプラザ

